

report 2020

取り組み報告書

～未来のために、子どもたちのために～

スマイルな育児を。
アカチヤンホンボ



はじめに

赤ちゃん本舗は、お客様をはじめ、地域社会や従業員から信頼される誠実な企業を目指し、取り組みを行っています。常にお客様の立場に立って、商品開発や店舗環境づくりに取り組んでいます。安全・安心な商品をご提供するための厳しい社内基準を設けた品質管理体制を維持し、より安全で快適な店舗にするための環境を整え、さらに進化を続けています。また、事業特性を生かし、子育てを総合的に支援するための情報の提供や、イベントなど「コト」の提供も積極的に行っています。「スマイルな育児を。アカチャンホンポ」というコーポレートメッセージを掲げ、家族みんなを笑顔にする子育てを応援しています。従業員に向けては、魅力ある職場にするために、やりがいの持てる制度を整え、多様な働き方・人材の育成を推進しています。地域社会や国際社会に対しても、環境問題への取り組み、地域社会との共生、社会貢献活動に積極的に取り組んでいます。

SDGsへの対応

2015年に国連サミットで採択された「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)※」の達成に向けて、本業を通じた社会課題の解決に取り組んでいます。

※2030年までに、すべての人に平和と豊かさを確保するために社会・経済・環境面における持続可能な開発を目指す国際社会共通の目標



目次

お客様に向けて

3

●安全・安心な商品とサービスの提供

- ①商品や取引の法令を遵守する体制
- ②お客様の期待に応えるサービス向上
- ③安全で快適な店舗設備
- ④キッズデザイン賞の受賞
TOPICS→新型コロナウイルスに関する取り組み

●子育て支援活動

- ①子育て社員や会員様の声を生かす取り組み
- ②マタニティスクール
- ③その他の子育て支援イベント
- ④赤ちゃん命名・お名前ランキングの発表
- ⑤スマイル育児ラジオ

従業員に向けて

8

●働きがいのある職場づくり

- ①多様な働き方を認め、やりがいの持てる制度づくり
- ②能力向上支援
TOPICS→マタニティアドバイザー

社会への貢献

10

●環境負荷の低減

- ①CO₂削減の取り組み
- ②節電・エネルギー抑制
- ③リサイクル・リユース
TOPICS→私たちが環境のためにできること

●地域社会との共生

- ①地域の子育て支援活動
- ②地域との連携

●社会貢献活動

- ①ホワイトリボン運動
TOPICS→私たちが社会のためにできること



お客様に向けて

●安全・安心な商品とサービスの提供

①商品や取引の法令を遵守する体制

【商品の品質】

アカチャンホンポのお店に並んでいる商品は、品質基準を設け安心してご利用いただくための管理を行っています。繊維製品については、「アカチャンホンポ子供服安全基準」をもとに、フードや引き紐など、安全性に関わる項目を管理しています。また、公的検査機関による生地や製品に対しての品質検査データを「見える化」し、商品部門、品質管理部門、お取引先がリアルタイムで情報

共有できる「アカチャンホンポQCweb」というインターネットシステムを、業界に先駆けて開発し運用しています。商品の品質、安全性を管理することは、赤ちゃん用品をお客様にご提供する当社にとって社会的責任であると考えています。



公的検査機関で
当社商品の試験を
実施しています。
写真右から、
強度試験の様子、
摩擦堅牢度試験の様子、
ホルムアルデヒド
含有試験の様子。

【お客様への約束】

商品の表示、店頭のPOPはお客様が商品を選択する際の重要な情報です。「お客様に信頼される誠実な企業」するために、関連法令を守り、お客様の誤解を招かないよう、正確でわかりやすい表示や情報の発信に努めています。FT(フェアトレード)担当と監査部が連携し、店頭表示の実態を客観的な数値で評価し、その結果をもとに店長や副店長と改善に向けた具体的な対策を講じています。また、表示に関する注意点を店舗へ情報を発信するとともに、新任バイヤーの社内教育にも力を入れ、研修を実施しています。DMチラシ、カタログ、パンフレットなどの各種広告媒体についても、記載されている商品情報や価格情報が正確であるか、お客様の誤解を招く情報が載っていないかなどを事前にチェックしています。

【お取引先への約束】

公正な取引の徹底は、事業活動の大前提であり、お取引先に対する責務と考えています。「お取引先に信頼される誠実な企業」のために、消費者・公正取引部会の設置などの体制を整備し、社内意識の向上を図っています。公正取引に関する社員教育の実施や「商談メモ」などを用いた取引内容の文書化を指導、下請法(製造委託)について、消費税転嫁対策特別措置法について研修を実施し優越的地位の濫用や下請法違反といった法令違反や反社会的な行為を防止しています。

②お客様の期待に応えるサービス向上

「年中無休、無料通話ダイヤルのお客様ご相談窓口」(受付時間9:00～17:30)を設けて、お客様からのご要望、ご意見、お問い合わせなどを承り、迅速かつ誠実に対応しています。さらに、これらお客様の声を関係各部署で共有し、改善を図っています。また、お客様対応支援システムの導入により、お客様相談窓口と、関係各部署、店舗との連携が強化され、お客様からのお申し出に迅速な対応が可能となり、お客様の声を適切に経営に反映するために、いただいた声をデータベース化し、蓄積する仕組みを構築しています。また、地区責任者へ事例と改善について定期的に案内し共有することで接客向上に努めています。

お客様に向けて



【「ポイント・アプリ会員様」「通販会員様」限定サービス 「プレミアム補償」の取り組み】

「プレミアム補償」とは、アカチャンホンポで「ベビーカー」「カーシート」「だっこひも」「三輪車」を購入すると購入日から3年間「破損」「盗難」「火災」などの補償が無料で付帯されるサービスです。ご購入いただいた「ベビーカー」「カーシート」「だっこひも」「三輪車」に損害が発生した場合、メーカーの修理見積代金相当額をアカチャンホンポ ポイント・アカチャンホンポネット通販のポイントで補償いたします。

修理不能や盗難などにより損害を受けた場合も、損害を受けた商品の購入時金額をベースにポイント還元いたします。また、2020年12月から、「ひな人形」「五月人形」の購入で、5年間の補償が無料で付帯されるサービスも開始しました。



③安全で快適な店舗設備

<安全な売場づくり>

安全で快適な売場づくりを目指し、店舗におけるさまざまな工夫をしています。商品を並べる棚の角を丸くしたり、陳列用の飛び出したフックの先端をガードするためにセーフティプライスカードを使用するなど、お店に来られる小さなお子さまのことを考えた売場を心がけています。その他にも従業員が使うハサミやカッターナイフ、ホッチキスの使用を厳しく管理して、より安全な店舗環境となるよう配慮しています。



【通路幅の確保】

ベビーカーでのお買物をより快適にするために通路幅をゆったり確保しています。



【商品陳列棚】

棚の角を丸く加工し、当たっても怪我をしないように工夫を施しています。(一部の棚を除く)



【セーフティプライスカードホルダー】

フックの先端をプライスカードホルダーを使ってガードしています。



【月齢別売場】

メーカー別ではなく、月齢ごとに商品をまとめて買いやすくしています。



【試着サンプルの品揃え】

スタッフに相談しながら、産前産後のインナーを色々と試してから購入することができます。



【触って選べるサンプルの品揃え】

紙おむつやおしりふきなどは色々な種類を触って比べて購入することができます。

お客様に向けて



④キッズデザイン賞の受賞

優れた商品の提供を通じて、より産みやすく、より子育てしやすい社会の実現に貢献する当社の取り組みは社会から高い評価を受けています。出産や子育てに関わる優れたデザインを顕彰する制度「キッズデザイン賞」を毎年受賞していることもその一つです。

2020年8月、特定非営利活動法人キッズデザイン協議会主催の第14回キッズデザイン賞を1商品が受賞しました。これで10年連続、通算受賞数26となりました。



〈キッズデザインとは〉

子どもや子どもの産み育てに配慮したすべての製品・空間・サービス・活動・研究を対象とする顕彰制度です。すべての子どもは社会の宝であり、未来そのものです。キッズデザイン賞は、多様なステークホルダーとともに子どもの未来が持続的で明るいものであるように、「子どもたちが安全に暮らす」「子どもたちが感性や創造性豊かに育つ」「子どもを産み育てやすい社会をつくる」という目的を満たす、製品・空間・サービス・活動・研究の中から、子どもや子育てに関わる社会課題解決に取り組む優れた作品を顕彰するものです。

キッズデザイン賞を受賞した商品 ~子どもたちを産み育てやすいデザイン部門~

【ドレスオール 赤ちゃんに優しい仕様】

●価格:本体1,980円(税込2,178円)※受賞時の価格

**赤ちゃんがリラックスして
過ごせる形状にこだわったドレスオール。**

赤ちゃんは一日の半分以上を寝て過ごします。たくさんねんねするのも赤ちゃんの大切なお仕事。ねんね期の赤ちゃんがストレスを感じることなく快適に眠れるようサポートしたいという思いから、赤ちゃんがリラックスできる、赤ちゃんに優しいドレスオールを作れないかと企画しました。

ねんね期の赤ちゃんは手は上に、足はかえるの足の形をして眠ります。その特性に寄り添い赤ちゃんがリラックスして過ごせる形状にこだわったドレスオールです。



※販売は終了しています。

お客様に向けて



TOPICS

▶新型コロナウイルスに関する取り組み

①店内対策

安心してお買物いただくために感染症拡大防止と店内混雑緩和に向けた取り組みを実施しました。

	入口	・お客さま用消毒液の設置		設備	・サービスカウンターのお客さま共用備品の消毒 ・店内のあそび場ご利用の中止
	売場	・店内消毒の定期実施(お買物カゴやカート・店頭サンプル) ・テスターの撤去		従業員	・出勤前の検温を含む個人健康チェックの実施 ・マスク着用、手洗い・うがいの徹底 ・アルコールによる手指の消毒 ・従業員共用備品の消毒
	レジ	・レジ前待機列の間隔確保 ・ビニールカーテンの設置 ・釣銭渡し時に受取り皿を使用		サービス	・店内イベントの中止

②「スマホdeサポート」の実施

「店頭での混雑をさけたい」「スムーズに買物を済ませたい」「滞在時間を短く済ませたい」という声にお応えして、Zoomを使用して自宅に居ながら商品の説明が聞けたり、相談できる、個別のお買物支援サービスです。

5月20日からまずは、20店舗で運用をスタート。その後、6月17日より全店へ拡大しました。2021年2月時点、50店舗で取り組んでいます。



また、2020年11月25日、「第13回ペアレンティングアワード」のコト部門で「スマホdeサポート」が受賞し、評価をいただきました。

③「マタニティTime」の実施

「出産前にお買物に行きたいけれど、混雑したお店に出掛けたくない」、「ゆったりした空間・時間でお買物したい」という声にお応えして、マタニティタイムを設けました(要予約・無料)。17店舗で実施をしています。(2021年2月時点)



お客様に向けて



●子育て支援活動

①子育て社員や会員様の声を生かす取り組み

妊娠・子育て中の従業員77人(2021年2月時点)で構成された社内SNSでアンケートをとり、育児に関わる生の声を、商品開発や動画制作に生かす取り組みをしています。また、当社の会員様にアンケートをお願いし、これから子育てをはじめる方の参考となるよう、その結果をホームページで公開しています。



ホームページで公開中のアンケート例

②マタニティスクール

マタニティスクールは、ご夫婦で参加していただき、助産師を講師に招いての講義や沐浴実習、パパのマタニティ体験を行いうイベントです。初回の開催は1985年。当初から、パパにもご参加いただくことをおすすめしてきました。2019年度は197回実施しましたが、2020年度は新型コロナウイルスの影響で、開催することができませんでした。なかなか外出ができない、イベントの中止で両親教室などに参加ができない、といった不安を抱えておられる方の声を受け、赤ちゃんと過ごす毎日には必要なお世話を我が家と一緒に学べるオンライン講座シリーズとして公開しました。「5分でわかる沐浴講座」「5分でわかる授乳・調乳講座」「3分でわかるおむつ替え講座」「5分でわかるお着替え講座」の4本をYouTubeでアップ。コロナ禍での新しい取り組みとして、多くのママ・パパにご覧いただきました。



③その他の子育て支援イベント

店舗で実施してきた体験型イベントの多くが開催を中止せざるを得なくなりました。

2020年9月から、感染対策を万全にした上で、一部のイベントを再開しました。

【あしがたすたんぷ】

お子さまの成長を記念に残すイベントとして実施。季節に応じた台紙を使って、プレゼントしました。9月～2月までの全店計約2,000名のご参加をいただきました。



【撮影会(カレンダープレゼント)】

季節に合わせたパネルを店舗に準備し、お子さまや親子一緒に写真撮影会を実施しました。撮影した写真をカレンダーにしてプレゼントしました。9月～2月までの全店計約2,800名のご参加をいただきました。



④赤ちゃん命名・お名前ランキングの発表

毎年、お客様の名づけの参考にしていただく目的のもと、「赤ちゃん命名・お名前ランキング」を発表しています。2020年度の調査対象は赤ちゃん本舗の会員情報のお子さまのお名前を集計した約3万6千件です。(2020年11月時点)

2020年 赤ちゃんお名前ランキング!		
	名前	主な読み
1	優	れふ
2	陽菜	ひな
3	みなと	みなと
4	悠真	ゆうま
5	蒼	そう
6	ひかる	ひかる
7	大翔	ひろき
8	颯	さつき
9	大和	やまと
10	湊	みなと
11	駿	しゅん
12	伊織	いおり
13	あひる	あひる
14	麗咲	れいさき
15	麗央	れいな
16	奏大	そうた
17	翼大	つばさ
18	悠斗	ゆうと
19	優人	ゆうと
20	悠太	ゆうた

20位までのお名前ランキング

⑤スマイル育児ラジオ

2015年から、ラジオ番組をイメージした店内放送を全店で流しています。当社独自の視点でお客様にお届けしたい情報を盛り込みました。子育てに関する豆知識やイベント情報、赤ちゃん向けCDの中からのおすすめ曲やおすすめ絵本の紹介など、楽しんで聞いていただける内容となっています。お買い物の間に、楽しく便利に情報収集していただける環境をご提供しています。

従業員に向けて



●働きがいのある職場づくり

①多様な働き方を認め、やりがいの持てる制度づくり

【公正な評価・処遇】

2011年9月から人事評価制度を一新しました。新たな人事評価制度では、自己評価と上司との面談が加わり、この面談を通じて、本人に評価結果を伝えるだけでなく、「良かった点」「今後さらに伸ばすべき点」「改善すべき点」などを互いに共有して、評価の透明性・公平性を確保するとともに、人材育成につなげることを目指しています。

【育児との両立を支援】

パート社員を含む全従業員が、働きながら育児できるように、育児支援制度を整備しています。特に出産・育児をサポートする企業として、法定水準を上回る処遇にしています。例えば、「慣らし保育」の期間をフォローするため、休業できる期間を1歳到達直後の5月15日まで延長し、育児短時間勤務は小学校6年生まで利用できる制度にしています。2021年2月現在、正社員のうち、育児休業者は38名、育児短時間勤務者は73名で、これは正社員全体の7.8%を占めており、出産・育児を経験した多くの社員が職場復帰し活躍しています。2014年9月から、育児短時間勤務者を副店長クラス以上の職務に登用し、2021年2月現在、21名が副店長として、3名がバイヤーとして勤務しています。今後ロールモデルとしてさらに拡大していく予定です。また、2020年度は21名の男性社員が育児休暇を取得しました。これは昨年度の約2倍の人数です。2012年4月には、

【障がい者雇用】

障がいのある方が活躍できる職場づくりに積極的に取り組んでいます。ハローワークからの紹介だけでなく、特別支援学校や就業・生活支援センターとも連携し、障がいの程度に応じて、配属先・業務内容・就業時間などを決定しています。一部では、入社される前の不安を和らげるために、職場体験を通じて様々な業務を経験してもらい、十分に能力が発揮できるよう職場への適応状況を把握し、必要に応じて環境改善や現場の責任者へ助言やサポートを行っています。また、業務を容易にするために、読書拡大機や大きなPCモニターを導入するなど、働く環境整備にも積極的に取り組んでいます。

【立候補制度】

「一人称で仕事をする」という組織風土を構築するため、自らが挑戦したい職務に立候補できる制度を2013年度から開始しました。社員自らが能動的に挑戦していくという強い意欲を持ち、その意欲と可能性を、人事政策と結び付けることでキャリアアップの機会をつくり、よりやりがいを持って働くことができる環境づくりが組織の活性化には不可欠であると考えています。

【パートリーダー制度】

働きがいのある職場構築に向けて、2013年9月から、「パートリーダー制度」がスタートしました。この「パートリーダー制度」は、教育ツールである「スキルアップ検定」にて、必要とされる商品や業務知識を審査し、また年2回の人事評価で、日常業務において、継続して高い評価を受け続けたパート社員が、次のステージへステップアップすることができる制度です。「パートリーダー職」に認定されれば、正社員・パート社員を問わず、より高い職務につくことも可能です。2021年2月現在、248名がカテゴリーの売場責任者(ストアリーダー)として活躍しています。また、2021年2月現在、パートリーダーの副店長が11名誕生しています。2020年12月に新たに51名がパートリーダーに認定されました。これまで、パート社員から合計5名がエリア社員に登用されました。

パート社員からも、自分の能力・意欲・リーダーシップを発揮してもらい、より働きがいが持てる職場づくりにつなげています。



パートリーダー認定式の様子

【ワークライフバランスの実現に向けて】

2012年4月から人事制度を改定し、社員が自分のライフスタイルに合わせた働き方を選択できる社員群制度を導入しました。特に出産や子育て、介護などで仕事と家庭の両立が必要な場合には、転居を伴わない働き方が選択できる制度です。一方、全国に転勤可能でキャリアアップを目指す社員は、ナショナル社員を選択することができます。また、パート社員からの社員登用試験も毎年実施し、活躍の場を広げています。

社員の出産祝金を改定し、最高30万円としました。その他、子育て中の全従業員を対象に社員割引制度も導入し、子育てを支援しています。また、社内SNSでは、育児をしながら働く仲間同士のつながりをサポートしています。



「社内SNS」WEB画面



パート担当職
※入社後はここからスタートです。

従業員に向けて



②能力向上支援

【人材育成について】

雇用形態に関係なく、全従業員の能力向上を目指した人材育成を行っています。新入社員や新任管理職研修などの階層別集合研修だけではなく、現場での研修も重視しています。全従業員が対象の社内検定では、WEBテストや技能検定で業務の習得度を確認し、自らの成長度を振り返る機会となっています。また、自己啓発のための通信研修も実施し、受講費用の一部を会社が補助することで、自らの学ぶ意欲を後押ししています。



各店での新入社員受入時研修の様子



新入社員6ヶ月フォロー研修(地域別)



WEBを活用した社内検定の様子



マタニティアドバイザー座談会の様子

TOPICS

▶マタニティアドバイザー

2017年10月に出産準備・育児用品スペシャリストとしての社内資格制度を新設しました。接客に特化した職務も併設。出産準備・育児用品の接客のプロを育成し、お客様にとって「私だけの店員さん」を実現しています。資格取得者は193名。(104店舗)、職務者は171名(105店舗)です。(2021年2月末現在。)2021年度には資格保有者の全店在籍、職務者の全店在籍を目指しています。また、マタニティアドバイザーの座談会をオンラインで実施。業務の取り組み状況や接客における情報交換をし、お互いのスキルアップを図っています。さらに、商品の接客方法について共有を重ね、マニュアルを作成しました。お客様に寄り添った接客のレベルアップに活用されています。

【取り組みの背景】

この取り組みは、店舗のパート社員の働きがいアップ、活躍推進、そして安定的な店舗運営の実現をねらいとしています。マネジメントコース(売場担当～売場責任者～副店長～店長)のキャリアプランに加え、接客のスペシャリストとしての資格認定・職務任命を行うことでパート社員のキャリアの選択肢を広げています。パート社員のキャリアの選択肢が広がり、パート社員自身が選択できる働き方の仕組み改善にもつながっています。



社会への貢献



●環境負荷の低減

①CO₂削減の取り組み

【レジ袋有料化】

2009年6月から、CO₂削減の取り組みの一つとして、レジ袋はいりませんとお申し出いいただいた場合、2円値引きする「エコ割引」を実施してきましたが、2020年7月1日からのレジ袋有料化に伴い2020年6月30日に終了しました。2020年3月～6月までのレジ袋辞退率は7.6%でしたが、2020年7月～2021年2月までのレジ袋辞退率は83.4%となっており、レジ袋削減・マイバッグ推進ができています。



エコ割引ポスター



レジ袋有料化ポスター

【使い捨てレンズ空ケース回収運動】

使い捨てコンタクトレンズの空ケースをリサイクルする取り組み「ecoプロジェクト」に賛同し、回収活動を続けています。2020年は、約23,000ケースが集まり、約60kgのCO₂削減の効果を出すことができました。



環境省が推進している低炭素社会実現に向けた気候変動キャンペーン「Fun to Share」に賛同しています。「Fun to Share」とは、「最新の知恵をみんなで楽しくシェアしながら、低炭素社会を作っていくよ!」という合い言葉です。赤ちゃん本舗は「レジ袋削減で、低炭素社会へ。」を宣言しています。



②節電・エネルギー抑制

【節電実績】

CO₂排出量の削減、省エネルギー化の推進を目標に掲げ、既存3店舗のガス空調を高効率の機器に更新。2020年度の年間エネルギー使用量の削減はもちろんのこと、CO₂排出量を年間で約100t-CO₂を削減。今後もさらなる環境に配慮した店舗づくりを目指していきます。



③リサイクル・リユース

【リサイクル】

廃棄していた閉店店舗の廃材の中から、金属製のものをリサイクル業者に買取をしてもらうことで、資源としてリサイクルする取り組みを実施しています。また、店舗で使用する什器類において、一部リサイクル可能な材質のものを使用しています。

■シューズ展示用底上げ器具

アクリル製から段ボール製に変更(2012年の新店から)。原料は牛乳パックを使用しており、使用後はリサイクル可能で焼却もできます。



■ハンガーのリサイクル活動

ベビー商品に付属するプラスチックハンガーの回収をし、素材としてリサイクルすることにより、CO₂の削減を行っています。リサイクルできる指定のベビーハンガーを店舗と物流センターで回収し、素材として使うリサイクル活動を2016年8月から開始しました。2020年度は11,988ケース23,976kgの回収実績です。



【リユース】

店舗が閉店する際、什器や備品などをリメイク業者に引き渡し、新しい店舗やリニューアルする店舗へ積極的に再利用しています。



TOPICS

▶私たちが環境のためにできること～環境配慮商品の開発～

【洗たく洗剤 6つの無添加 濃縮タイプ】

赤ちゃん本舗×サラヤ 共同開発商品

サラヤとの共同開発によるこの商品は、石油系合成界面活性剤・香料・着色料・蛍光増白剤・漂白剤・リンの6つの成分を不使用の赤ちゃんにも地球にも優しい濃縮タイプの洗たく洗剤。植物由来の洗浄成分を100%使用しており、環境負荷になる合成添加物も無添加なので、水環境・土壤環境にもやさしい。すすぎが1回で済むので、洗たく時間が短縮。節水・節電にもつながります。



【ひんやりムレにくいシリーズ】

赤ちゃん本舗×大和紡績 共同開発商品

「産前・産後の体形の変化に対応したインナーがほしい」というお客様の声を受け、マタニティ&ママが快適に過ごしていただけるよう改良を重ね開発した産前産後向けインナーです。素材の一部に海洋生分解性の材料を使用した、地球環境にもやさしいアカチャンホンポ限定の商品を発売しました。



●地域社会との共生

①地域の子育て支援活動

地方自治体が取り組んでいる子育て応援事業への登録を実施しています。「子育てにやさしい店」として、おむつ替えスペースや授乳スペース、ミルクのお湯提供など地域の皆さまにご利用いただきやすい売場環境を整えています。

2021年2月現在、登録しているのは17都道府県で、参加店舗数は49店舗です。以下登録自治体一例。



「埼玉県 赤ちゃんの駅」
子育て家族が安心して外出できる環境づくりを進めることを目的としています。



「福岡県 子育て応援の店」



「兵庫県 ひょうご子育て応援の店」

②地域との連携

【子ども110番】

アカチャンホンポでは、一部の店舗において「こども110番」活動を実施しています。これは、子どもが助けを求め駆け込んできたときに、その子どもを保護し、110番通報などの対応をいち早く行い、地域ぐるみで子どもの安全を守る取り組みです。



高崎店



仙台泉店



ワカバワーオーク店

【災害時物資供給協定】

災害時における緊急事態で必要とされる物資を、要請があれば供給するという協定を1県7市1町と締結しています。



●社会貢献活動

①ホワイトリボン運動

【ホワイトリボン運動の応援】

2009年5月から、国際協力NGOジョイセフが推進している「ホワイトリボン運動」の趣旨に賛同し、店頭に募金箱を設置するなどの活動を実施してきました。アカチャンホンポは、世界中のママと赤ちゃんの命を守る、ホワイトリボン運動を応援しています。



マタニティハウス 第1号



現地で利用している方々

【アフリカ・ザンビアにマタニティハウスを贈ろうプロジェクト】

2012年5月から、「アフリカ・ザンビアにマタニティハウスを贈ろうプロジェクト」の取り組みを開始。店頭やインターネットでの募金受付やチャリティワークショップを開催するなどの活動をしてきました。また2012年9月にはホワイトリボン支援自動販売機の設置を開始しました。(2021年2月現在37台)この自動販売機でのお買い上げ1本につき2円がこのプロジェクトへ寄付されます。また店頭で設置している募金額は350,326円でした(2020年3月～2021年2月まで)。



ホワイトリボン支援
自動販売機



店頭設置の募金箱



White Ribbon
世界中の妊産婦を守る

©JOICFP



ジョイセフ
途上国の妊産婦と女性を守る

ホワイトリボン運動とは、国際協力NGOジョイセフが推進している、世界中の妊産婦と赤ちゃんの命を守る運動です。
国際協力NGOジョイセフのホームページ <https://www.joicfp.or.jp/>

TOPICS

▶私たちが社会のためにできること

【赤ちゃんの日の取り組み】



赤ちゃんがママのおなかにいる期間「ツツキトオカ」に由来し、10月10日を赤ちゃんの日としました。
(2010年、日本記念日協会認定)『赤ちゃんの日』は、赤ちゃんの健やかな成長を祈り、「生まれててくれてありがとう」を伝える日です。

いつも周りを笑顔にし、元気をくれる赤ちゃん。そんな赤ちゃんに「生まれててくれてありがとう」を伝え、感謝し、赤ちゃんのことを想う日として、「赤ちゃんの日」を多くの方に知っていただくための取り組みを実施しています。子育ての環境は人それぞれ違い、不安や悩み、心配事も尽きません。どんなときでも、毎日子どもと向き合い、24時間休みなく子育てをするママ・パパをアカチャンホンポは応援したいと考えています。そして、赤ちゃんに想いを寄せる日として世の中に伝えたいと思います。この赤ちゃんの日を世の中に知っていただくための取り組みに、多くの企業や団体様からご賛同をいただきました。

「#赤ちゃんの日2020」を付けてTwitterやInstagramに各社それぞれご投稿をいただきたり、独自にキャンペーンを実施していただくなど、赤ちゃんの日の輪が広がっています。2020年は例年通りのイベントの実施ができない中、オンラインでの読み聞かせといったような、おうちじかんを楽しんでいただくイベントに注力し、10月を赤ちゃんの日月間として盛り上げました。

10月10日は、社会全体で赤ちゃんに想いを寄せる日に。子育て環境がもっと「スマイル」になるよう赤ちゃん本舗は全力でサポートしたいと考えています。



～未来のために、子どもたちのために～